



プラカードを掲げ校区内をパレード

## 防犯、交通安全を呼びかけ

豊原校区パレード

豊原校区民の防犯・交通安全啓発パレードが12月9日、同校区内で繰り広げられました。防犯協会豊原支部（野田五男支部長）交通安全協会豊原分会（隈川直樹分会長）豊原小学校（大橋鉄雄校長）が校区内の区長会、婦人会、PTA、公民館、補導委員会などに参加を呼び掛けました。約100人が同校運動場に集まり、5、6年生の鼓笛隊のマーチ演奏に乗ってスタート。「暗い道 一人で歩くと危ないよ」「『こんにちは』それが防犯の第一歩」などと書いたプラカードを掲げて校区内を巡り、年末年始の防犯と交通安全を呼び掛けました。

## 気合いの入った掛け声が響く

九州硬式空手道選手権大会

10年目の記念大会となる「九州硬式空手道選手権大会」が12月11日、市民体育館で開かれました。

大会には九州各県や四国などから、小中学生から一般まで450人が参加。大会は、技の正確さを競う「形」と、防具をつけ打撃や蹴りの有効ポイントで競う「組手」が行われました。市内の優勝者は次のとおり（敬称略）【形】小学5 = 古賀歩実（弥四郎町） 中学 = 古賀健士朗（同）【組手】小学5 = 池末聖矢（蒲生） 中学2 = 松永直徳（同） 一般有級軽量 = 成清耕太郎（奥州町）



「形」は技の正確さやキレの優劣で勝敗が決まる



みんなで力を合わせてベッタン ベッタン

## もちついて ふれあい深まる

垂見校区福祉もちつき

昔ながらのもちつきを地域で楽しもうと12月17日、垂見小学校体育館で垂見校区子ども会育成会（河島伸之会長）主催の福祉もちつきがありました。

今回で18回目のもちつきは雪を避けるため体育館の中で開催。子どもたちは交替で大きな杵を持ち、慣れない手つきでもちをついていました。2つの臼でついたもち、同校3、5年生が実習田で育てたもち米40kg。つくたてのもちを子どもから大人まで約100人で食べ、校区内で一人暮らしの高齢者37人に届けました。



にぎやかにケーキ作りを楽しむ子どもたち

## クリスマス会で楽しく交流

母と子のつどい

市若年母子研修会「母と子のつどい」が12月18日、市立三橋公民館で開かれました。

母子家庭の自立支援と交流の場づくりを目的に開催。市内の母親と子どもも約45人が参加しました。子どもたちは5班に分かれ、調理実習室でクリスマスケーキ、カレーライス、サラダ作りに挑戦。お母さんたちや市母子寡婦福祉会の会員12人の手を借りながら調理を終えると、ケーキと料理を囲んでクリスマス会を開き、にぎやかに出来栄を比べ合いました。



イルミネーションは午後6時から11時まで。2月いっぱい楽しめます

## 冬のホタルを楽しんで

西鉄柳川駅前にイルミネーション

西鉄柳川駅前にイルミネーションが点灯しました。これは合併後、新市の玄関口となった駅前のイメージアップを図ろうと、三橋町商工会（藤丸正勝会長）が初めて企画したものです。駅前ロータリーのモニュメントには円錐状に黄色の電球が、またイチョウやケヤキなど14本の街路樹には青や緑、赤の発光ダイオードが合計約1万5000個付けられ、イルミネーションは「水郷冬螢」と名づけられました。12月17日の点灯式では、来賓や商工会役員など約40人が集まり「観光キャンペーンレディー水の精」の3人がスイッチを入れると歓声が上がりました。

# 市民のひろば



## 声をかけ合いより安全な地域へ

立花通り三世代交流会

立花通り地区内の三世代交流の場の一つとして12月11日、藤吉小学校で立花通り地区公民館主催（藤丸真二館長）の第12回三世代交流会が行われました。

様々な年齢の80人が、グラウンドゴルフ大会やクリスマス会で交流を深めました。また子どもたちには、犯罪から身を守るため、登下校時の危険箇所を説明し、防犯ビデオで対処法を学習しました。藤丸館長は「大人が声をかけても、子どもが顔を知らないと思われてしまう。お互い顔見知りになることも安全なまちづくりには大切です」と話していました。



地区内に10件ある子ども110番の家を紹介する父親委員

## イ草のように真っすぐに

蒲池小学校のイ草植え



数本ずつの苗を目印のロープに合わせて丁寧に植えた

地域の伝統産業を学ぼうと、蒲池小学校（姉川圭介校長）の5年生73人が12月9日、学校北側の実習田でイ草植えを行いました。同校では毎年、5年生のときに植え、6年生の夏に刈り、卒業記念作品を作っています。

この日は石田市長も参加し、6年生が市長にミニ畳をプレゼント。地元農家などの指導者の説明を受け、子どもたちは自分たちでそろえた苗を持って田んぼへ。北風の吹く中、冷たい水田に入った子どもたちは、丁寧に植えていきました。